2017 年度

平成２９年度　日工販ＳＥ教育
設備機械セールスのための

基礎講座

第２５期　募 集 要 項

募集要項は、日工販ホームページ（http://www.nikkohan.or.jp）からダウンロードできます。

日本工作機械販売協会
教育事業局

基礎講座は代表的な工作機械とﾏｼﾆﾝｸﾞ ｾﾝﾀの

基礎講座は日本工業大学工業技術博物館のご協力とご支援

工業技術博物館の見学

機械実工学教育センターの見学

も　く　じ

ﾍﾟｰｼﾞ

基礎講座 受講のおすすめ…… 2

基礎講座のねらい

日程 …… 3

受講料・電子請求導入について …… 3

カリキュラム・講座内容 …… 4

１日目 …… 4

２日目 …… 5

受講対象・定員…… 6

申込方法

申し込み・問い合わせ先

会場 …… 7

会場へのアクセス

加工実演等を見学し、基礎的な知識を学びます。

（会場提供、見学案内）の下に実施しています。

ﾏｼﾆﾝｸﾞｾﾝﾀの加工実演

講座学習

「基礎講座」受講のおすすめ

企業の最も重要な財産は“人材”ですが、いかに多くの“優秀な人材”を擁するかが企業の成長にかかっております。従って“優秀な人材”へ向けて柔軟で吸収力のある新人を鍛える場が最も重要となります。

日本工作機械販売協会では、業界内における人材育成と職業能力の向上をめざし、平成３年の「日工販ＳＥ教育制度」創設以来教育事業を推進して参りましたが、平成２８年度までの２６年間の受講者数は7,400名（基礎講座2,185名／24期まで、ＳＥ講座3,734名／26期まで、更新研修1,481名／21期まで）となりました。

「基礎講座」は設備機械販売に携わる営業経験が０～２年の方から一般社員（配置転換及び中途採用）の方々までを対象とした職業訓練能力開発講座です。この講座は機械の役割や販売の基礎知識を学ぶとともに、日本工業大学工業技術博物館の技術史上代表的な機械（動態保存）の見学、機械実工学教育センターでのマシニングセンタの加工実演等を見学し、基礎的な知識を学ぶ講座です。

業務上短期集中的に能力アップを希望される方には「ＳＥ講座」（８月募集、１０月開講）とセットで受講されることもおすすめします。

日工販ＳＥ教育講座は日工販会員会社に限らず、関連団体を含め一般企業にも公開していますので、工作機械やその関連機器の設備機械販売に携わる方々のご参加を心よりお待ちしています。

「基礎講座」のねらい

「基礎講座」には、次のような“ねらい”があります。

①ものづくりを身近なものとして実感し、顧客への理解を深める。

②営業として知っておきたい機械の基礎知識の習得そして一般常識を身につける。

③新卒社員から配置転換の方等、広範囲にわたる受講者が集い親交を深める交流の場。

工作機械、鍛圧機械及び関連機器の営業に携わる新しい人材が、工作機械先進国としての自信と誇りを持ってセールス活動を行なっていけるように考えております。

日　程

第 1 回　　5月 18日(木)[1日目] ・19日(金)[2日目]　(2日間)
第 2 回　　6月 15日(木)[1日目] ・16日(金)[2日目]　(2日間)
第 3 回　　6月 22日(木)[1日目] ・23日(金)[2日目]　(2日間)

いづれも、[1日目]の会場は、「日本工業大学工業技術博物館」(埼玉県) になります。
(開講時間 10:30、終了時間 16:30)
[2日目]の会場は、「機械工具会館」(東京都港区) になります。
(開講時間　9:00、終了時間 19:10)
＊宿泊をされる方は、東京都での宿泊をおすすめします。

受 講 料

日工販正会員・賛助会員　　40,000円(消費税含む)
一般企業　　60,000円(消費税含む)
注)入金後のキャンセル(返金)はできませんので予めご了承ください。

電子請求書導入について

ペーパーレスによる森林を守るエコ活動を推進している(一社)『エコマート』の活動に賛同して日工販は協賛団体として加盟しております。(https://www.ecomart.or.jp/)
日工販としては皆様への請求書を同団体が提供するシステムを活用して電子請求書を発行することになりましたので、下記の通りご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

①(一社)「エコマート」のシステムにて日工販請求書を発行いたします。
②電子請求書登録後、ご確認、ご承認をいただき、ご担当宛 (一社)「エコマート」(post-master@infomart.co.jp)より請求書発行の連絡があります。
③ご登録いただいたご担当の方が、システムのプラットホームから請求書を受け取ります。
④この請求書に基づいて日工販宛に請求額をお振込みいただきます。

カリキュラム・講座内容

１ 日 目

	講　座　名	講　座　内　容
10:30～10:40	開講挨拶	オリエンテーションを含む
10:40～12:10	工作機械とは 講師：清家 尚	工作機械の概念・分類・加工方法、金属加工工作機械の種類・大きさの表示と選定、マシニングセンタの基本形、工作機械発展のねらい、近代工作機械発展の歴史、日本及び世界の工作機械産業
13:20～14:50	【見学】 工業技術博物館	技術史上代表的な工作機械約３００台が機種別年代順に動態保存（運転加工可能）の状態で展示されている。機械各部の動きを目で確かめて、機械の原理原則を知る。
15:00～16:15	【見学】 機械実工学教育センター	ＮＣ旋盤･（立・横・門型）マシニングセンタ･ＣＮＣホブ盤・ CO_2 レーザ加工機･ワイヤー放電加工機･ZEISS三次元測定機など最新の工作機械を見学。 マシニングセンタによる加工実演を見学。
16:20～16:30	見学まとめ	

【講師略歴】（敬称略）

清家　尚：三菱重工業㈱産業機械本部工作機械･射出成形機部次長、三菱商事テクノス㈱取締役、㈱エムティエスメック社長を歴任し、現在三和精機㈱監査役

２ 日 目

	講　座　名	講　座　内　容
9:00～10:30	工作機械ビジネス入門 講師：宇佐美 浩	工作機械業界の変遷・現状・今後、工作機械に関する主な出来事と教訓そして社会人として知っていて役に立つ一般常識等スキルアップへのヒント
10:45～12:25	生産財設備販売担当の心得と仕事 講師：木本 啓文	工作機械業界の成り立ち、生産設備販売の特徴、営業担当者の基本的役割と姿勢、信頼される営業マンになるために、市場・環境の変化にどう対応するか
	昼休憩	
13:00～15:05	プレス加工とプレス機械の基礎 講師：中野 隆志	プレス加工製品とニーズ、プレス加工法、プレス金型、プレス機械
15:20～17:25	工作機械の要素・切削理論・加工技術 講師：津田 眞祐	工作機械を取り巻くものづくりの要素、工作機械の重要要素、ＮＣ工作機械加工と制御、切削加工の原理、加工物の材料、工具、測定と精度
17:55～19:10	懇親会	受講生と講師を交えた懇親会

【講師略歴】（敬称略）

宇佐美 浩 ： 三菱商事㈱　海外駐在通算 15 年、機械G部長、米国工作機械販売会社社長兼 CEO、三菱商事テクノス㈱海外・国内担当役員を歴任、現在日工販専務理事。

木本 啓文 ： ㈱山善　営業課長、機械部新人教育及びセールスマニュアル編集担当を歴任。

中野 隆志 ： アイダエンジニアリング㈱　開発本部技術企画室室長を経て現在テクノオフィス凛代表

津田 眞祐 ： 三菱重工業㈱広島工機工場技術部長。 MHI 工作機械エンジニアリング㈱取締役製造部長を歴任し、現在津田技術士事務所代表。

都合により講師及び講座内容を変更することがあります。

受講対象・定員

◆対　象 ： 入社後0～2年の社員または営業経験年数がそれに準ずる方（新入社員、若手社員に限らず、組織編成にともなう配置転換並びに中途採用の方も含みます）。

◆定　員 ： 各回40名とし、3回開催で120名。

申込方法

最終ページの受講申込用紙に必要事項を記入のうえ、「日工販教育事業局」あて郵送、またはFAXにてお申し込みください（申込用紙のコピーに記入したものでも可）。

申込締切 ：**申込先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます。**

申込受付後、受講申込用紙の請求書送付先（電子請求書登録者）あて「請求書」を送付。
入金確認後、「受講票」・「受講のご案内」を申込責任者あて送付いたします。
なお、受講料につきましては「請求書」受領後、平成 29 年 5 月 10 日までに指定口座にお振り込みください。

申し込み・問い合わせ先
日本工作機械販売協会　教育事業局
〒108-0014　東京都港区芝 5-14-15　機械工具会館３階
ＴＥＬ ０３-３４５４-７９５１　　ＦＡＸ ０３-３４５２-７８７９
E-mail ： jmtda@nikkohan.or.jp

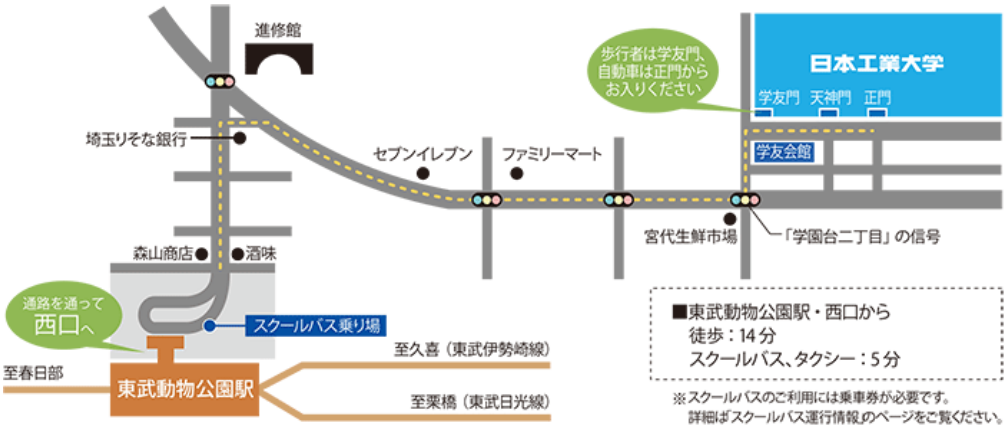
会　場

［ 1日目 ］　5月18日(木)、6月15日(木)、6月22日(木)

「日本工業大学工業技術博物館」
所在地 ： 埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4－1
電　話 ： ０４８０－３３－７５４５
集合場所は、日本工業大学 工業技術博物館 レクチャルーム です。
(正門を入り、右奥の建物になります。)

会場へのアクセス

東武スカイツリーライン(旧:東武伊勢崎線)東武動物公園駅下車、西口から徒歩16分
(下図参照)



（注：タクシー利用は待ち時間も必要です。東口もタクシー乗り場があります。）

［ 2日目 ］　5月19(金)、 6月16日(金)、 6月23日(金)

「機械工具会館6階ホール」（ 6 月 16 日(金)は4階会議室になります。）
所在地 ： 東京都港区芝5－14－15
電　話 ： ０３－３４５４－７９５１

会場へのアクセス　裏面（8ページ）に表示

慶應大学
↑ 東京タワー
エフワン
玄品ふぐ
ファミリーマート
芝税務署
NEC
五十番通り
A8出口
機械工具会館
1F ケンタッキー
ニュー一番
芝五住宅
障害者福祉会館
駅田川
（都田川線）
世界の山ちゃん
セブンイレブン
慶応仲通り
桜田通り
専売ビル
東京機械
建築会館
読売理工専門校
すき家
三井住友銀行
三田図書館
鈴木胃腸病院
〒
A3 出口
三田駅（都営浅草線）
マクドナルド
森永プラザ
至浜松町
センタービル
西口
田町駅
至東京
第一京浜
至品川

日工販教育事業局　ＦＡＸ ０３－３４５２－７８７９

第25期 「基礎講座」 受講申込用紙

2017 年　　月　　日

勤務先
会社名（フリガナ）

事業所名

TEL ：

FAX ：

氏　名（フリガナ）

所属(役職名)

入社年月(西暦)　　年　　月

営業実務経験（該当年に〇印を）　0年 ・ 1年 ・ 2年 ・ 3年以上（　　年）

受講希望日　大きく〇で囲んでください

第１回	第２回	第３回
５/１８・１９	６/１５・１６	６/２２・２３

申込責任者・修了証 送付先

申込責任者

所属（役職名）：

氏　名（フリガナ）：　　印

所在地：〒

TEL：

FAX：

請求書 送付先（３頁の電子請求書導入について参照）

電子請求書登録 ：　新規 ・ 登録済（お名前をご 記入ください）

所属（役職名）：

氏　名（フリガナ）：

E-Mail：

所在地：〒

TEL：

FAX：

※個人情報の扱いにつきまして、配布用出席者リストに会社名・氏名が記載されますのであらかじめご了承ください。

― ―	

日本工作機械販売協会

http://www.nikkohan.or.jp